

梶山ひろし

プロフィール

●昭和30年10月18日、茨城県常陸太田市生まれ●県立太田第一高～日大法学部卒●サラリーマン生活を経て、昭和63年会社を設立し、中小企業の経営にあたる●平成12年衆議院議員初当選、現在6期●母・春江、妻・由可子、3女の6人家族



レポート View vol.52

平成28年
春号愛郷無限
新時代
Kajiyama Hiroshi

●発行／茨城県常陸太田市山下町1189 自由民主党茨城県第四選挙区支部

梶山ひろし、本年度予算で地域要望に成果。 「みち」と「みなと」を整備し、新たな人・モノの流れを呼び込む。



ており、産業を支える港湾としての役割が益々高まります。
(部品の多くは、ひたちなか市で製造されています。)

◎中央埠頭地区 12メートル岸壁 図②

平成27年度予算で新たに採択された岸壁です。平成32年末に完成予定ですが、供用後はスバルの輸出が、さらに5,000台増となり、合計10,000台を見込まれています。

◎東防波堤の延伸 図③

常陸那珂港は、外海に面しているため、港湾や背後地を守るための防波堤の整備は重要です。平成27年度までは5,530メートルとなっていますが、28年度にはさらに60メートル延伸する予定です。これにより港の利便性がさらに高まります。

◎クルーズ船の寄港

常陸那珂港区に初のクルーズ船の寄港が予定されています。28年9月10日にクルーズ船「飛鳥II」がやってきます。クルーズ客に地元の特産品を購入して戴くなど、経済効果が期待されます。

◎常陸那珂火力発電所石炭灰次期処分場建設予定 図④

県北発展の牽引役・茨城港常陸那珂港区整備事業。 1万台規模の自動車の輸出拠点！

◎中央埠頭地区 12メートル耐震強化岸壁 図①

当初の予定を1年前倒しし、平成28年3月に完成、5月より供用開始です。スバルの完成自動車の北米向け輸出が5,000台見込まれ

